

クリーンテック株式&
グリーンボンド・ファンド
(資産成長型)
(愛称：みらいEarth 成長型)
(予想分配金提示型)
(愛称：みらいEarth 分配型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約10年 3 カ月間 (2020年 2 月18日～2030年 5 月10日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	イ. アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ. アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の受益証券	
組入制限	投資信託証券組入上限比率 無制限	
分配方針	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	予想分配金提示型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、分配対象額の範囲内で、下記イ. およびロ. に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 イ. 計算期末の前営業日の基準価額（1 万口当り。既払分配金を加算しません。以下同じ。）が10,500円未満の場合、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。 ロ. 計算期末の前営業日の基準価額が10,500円以上の場合、原則として、当該基準価額に応じ、下記の金額（1 万口当り）を分配することをめざします。 (a) 10,500円以上11,000円未満の場合…300円 (b) 11,000円以上11,500円未満の場合…350円 (c) 11,500円以上12,000円未満の場合…400円 (d) 12,000円以上12,500円未満の場合…450円 (e) 12,500円以上の場合 …500円 なお、当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行なわないことがあります。

運用報告書(全体版) 第 4 期

(決算日 2021年11月11日)

(作成対象期間 2021年 5 月12日～2021年11月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式およびグリーンボンドに投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3410>
<3411>

資産成長型

設定以来の運用実績

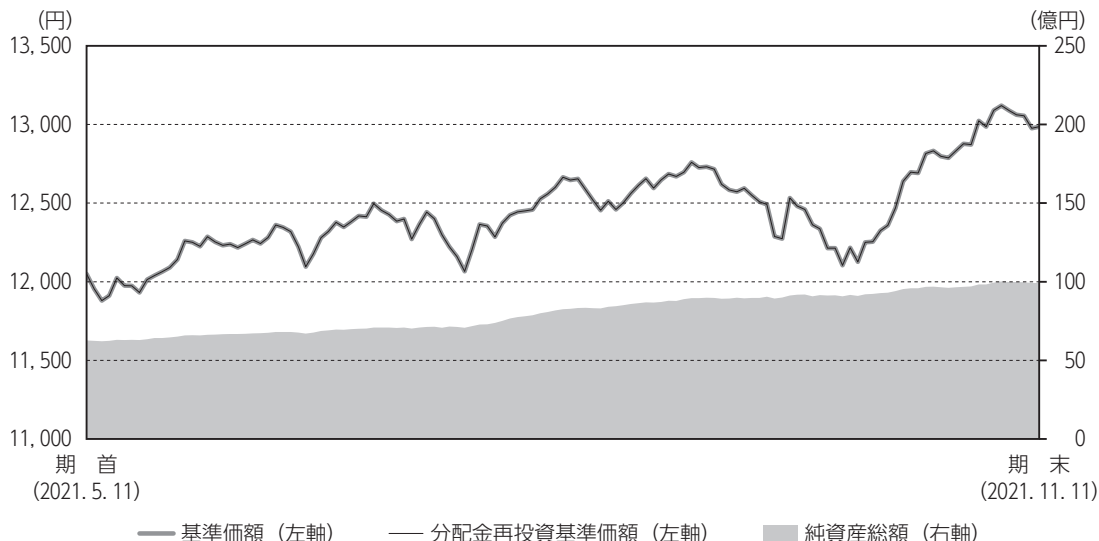
決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2020年 5 月11日)	9, 014	0	△ 9. 9	99. 1	1, 138
2 期末 (2020年11月11日)	11, 053	0	22. 6	97. 8	1, 872
3 期末 (2021年 5 月11日)	12, 050	0	9. 0	98. 3	6, 269
4 期末 (2021年11月11日)	12, 986	0	7. 8	99. 0	9, 917

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：12,050円

期 末：12,986円（分配金 0 円）

騰落率：7.8%（分配金込み）

組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比 率
アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	16.5%	50.3%
アクサ IMグリーンボンド・ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	0.8%	48.7%

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、主として米国の株式が上昇したことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準	価 額	投 資 組 入 信 証 比 託 券 率
		騰 落 率	
(期首) 2021年 5 月11日	円	%	%
	12, 050	—	98. 3
5 月末	12, 250	1. 7	98. 6
6 月末	12, 418	3. 1	98. 1
7 月末	12, 424	3. 1	96. 4
8 月末	12, 685	5. 3	98. 4
9 月末	12, 336	2. 4	98. 0
10月末	13, 023	8. 1	98. 7
(期末) 2021年11月11日	12, 986	7. 8	99. 0

（注） 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 5. 12 ～ 2021. 11. 11）

■グローバル株式市況

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで2021年6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したことや、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、9月初めにかけて史上最高値を断続的に更新しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まり金利上昇が嫌気されたこと、また米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから株価は再び上昇に転じ、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

■グローバル債券市況

グローバル債券市場は下落しました。

グローバル債券市況は、当作成期首より、将来の利上げ後の経済回復ペースや物価上昇圧力の鈍化が意識されたことで、金利は低下（債券価格は上昇）しました。また、2021年7月に発表された米国の経済指標が、量的金融緩和の縮小や利上げを早期化させるような内容ではなかったため、引き続き金利は低下しました。しかし9月には、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ見通しが市場予想を上回ったことなどから、金利は上昇に転じました。10月に入っても、供給制約の長期化を背景にインフレへの懸念が高まったことが金利上昇圧力となり、当作成期を通じては債券市況は下落しました。

■為替相場（米ドル／円、ユーロ／円）

為替相場は、米ドル円は上昇、ユーロ円は下落（円高）しました。

米ドル円相場は、当作成期首より、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中で、世界経済への楽観的な見方が強まったことが円安要因となったものの、米国金利の低下が円高要因となり、おおむね横ばいで推移しました。2021年9月以降は、米国の利上げ観測の高まりなどから、対円で上昇しました。

ユーロ円相場は、米欧の金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから上値の重い展開が続き、当作成期を通じては下落となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

純資産総額に対して、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50％程度、「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50％程度とすることをめざします。

※クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。資金使途を環境分野へ限定したグリーンボンドは、近年、環境意識の高まりなどから発行体の数が増加し、発行する業種にも多様化が見られます。グリーンボンドは、市場規模の拡大に伴い、今後注目が高まる投資資産と考えています。当ファンドでは、クレジット分析などの一般的な債券分析の手法に加えて、E S G（環境・社会・ガバナンス）の観点からも銘柄を選定することで優良なグリーンボンドへの投資を行い、安定したリターンを獲得することをめざしていく方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 5. 12 ~ 2021. 11. 11)

■当ファンド

当ファンドは、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」および「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、純資産総額に対して、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）の組入比率を50%程度、グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）の組入比率を50%程度、組み入れました。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。

「地球温暖化対策」では再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では廃棄物処理業者ウエイスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供するアイトロンなどの企業に投資しました。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。通貨別ではユーロ建てが最も多く、次いで米ドル建てなどに投資しています。債券種別配分では社債を多めに配分しており、中でもユーロ建社債を選好しました。社債のバリュエーションは、従来に比べて割安度がやや薄れましたが、緩和的な金融政策や投資家の利回り追求の動きが引き続き市場を支えると予想しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年5月12日 ～2021年11月11日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,986

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

純資産総額に対して、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50%程度、「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50%程度とすることをめざします。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。資金使途を環境分野へ限定したグリーンボンドは、近年、環境意識の高まりなどから発行体の数が増加し、発行する業種にも多様化が見られます。グリーンボンドは、市場規模の拡大に伴い、今後注目が高まる投資資産と考えています。当ファンドでは、クレジット分析などの一般的な債券分析の手法に加えて、E S G（環境・社会・ガバナンス）の観点からも銘柄を選定することで優良なグリーンボンドへの投資を行い、安定したリターンを獲得することをめざしていく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 5. 12～2021. 11. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	72円	0. 577%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 444円です。
(投 信 会 社)	(22)	(0. 177)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	72	0. 581	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

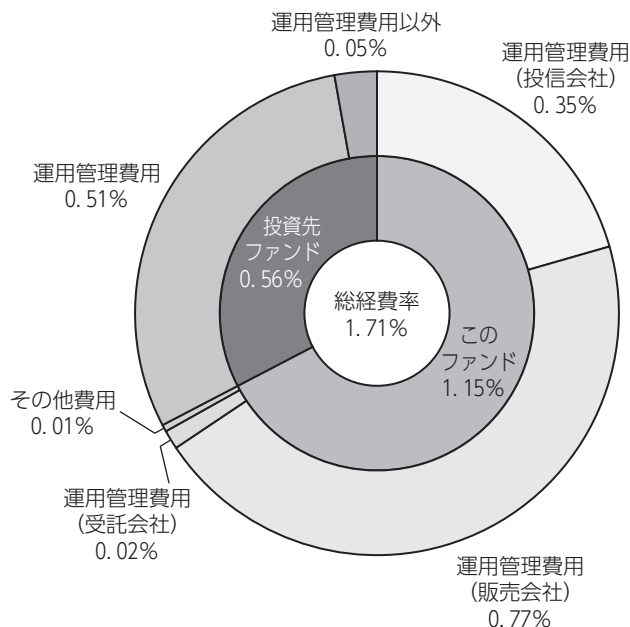
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.71%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年 5月12日から2021年11月11日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	930,825.387	1,340,000	32,671.197	50,000
	アクサ IMグリーンボンド・ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	1,604,301.567	1,740,000	36,996.039	40,000

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
国内投資信託受益証券 アクサ IMクリーンテック関連 株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	3,159,022.533	4,987,148	50.3
アクサ IMグリーンボンド・ ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	4,435,205.911	4,834,374	48.7
合 計	口 数、金 額	7,594,228.444	9,821,523
	銘柄数 <比率>	2 銘柄	<99.0%>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	9,821,523	97.8
コール・ローン等、その他	223,080	2.2
投資信託財産総額	10,044,603	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	10,044,603,597円
コール・ローン等	223,080,283
投資信託受益証券 (評価額)	9,821,523,314
(B) 負債	127,540,015
未払解約金	80,827,181
未払信託報酬	46,378,461
その他未払費用	334,373
(C) 純資産総額 (A－B)	9,917,063,582
元本	7,636,748,300
次期繰越損益金	2,280,315,282
(D) 受益権総口数	7,636,748,300口
1万口当り基準価額 (C／D)	12,986円

* 期首における元本額は5,202,452,984円、当作成期間中における追加設定元本額は3,395,453,121円、同解約元本額は961,157,805円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,986円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 5月12日 至 2021年11月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 33, 084円
受取利息	3, 328
支払利息	△ 36, 412
(B) 有価証券売買損益	630, 594, 140
売買益	668, 518, 764
売買損	△ 37, 924, 624
(C) 信託報酬等	△ 46, 712, 834
(D) 当期損益金 (A + B + C)	583, 848, 222
(E) 前期繰越損益金	321, 816, 325
(F) 追加信託差損益金	1, 374, 650, 735
(配当等相当額)	(744, 746, 896)
(売買損益相当額)	(629, 903, 839)
(G) 合計 (D + E + F)	2, 280, 315, 282
次期繰越損益金 (G)	2, 280, 315, 282
追加信託差損益金	1, 374, 650, 735
(配当等相当額)	(744, 746, 896)
(売買損益相当額)	(629, 903, 839)
分配準備積立金	905, 697, 631
繰越損益金	△ 33, 084

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	583, 869, 074
(c) 収益調整金	1, 374, 650, 735
(d) 分配準備積立金	321, 828, 557
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2, 280, 348, 366
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2, 280, 348, 366
(h) 受益権総口数	7, 636, 748, 300口

予想分配金提示型

設定以来の運用実績

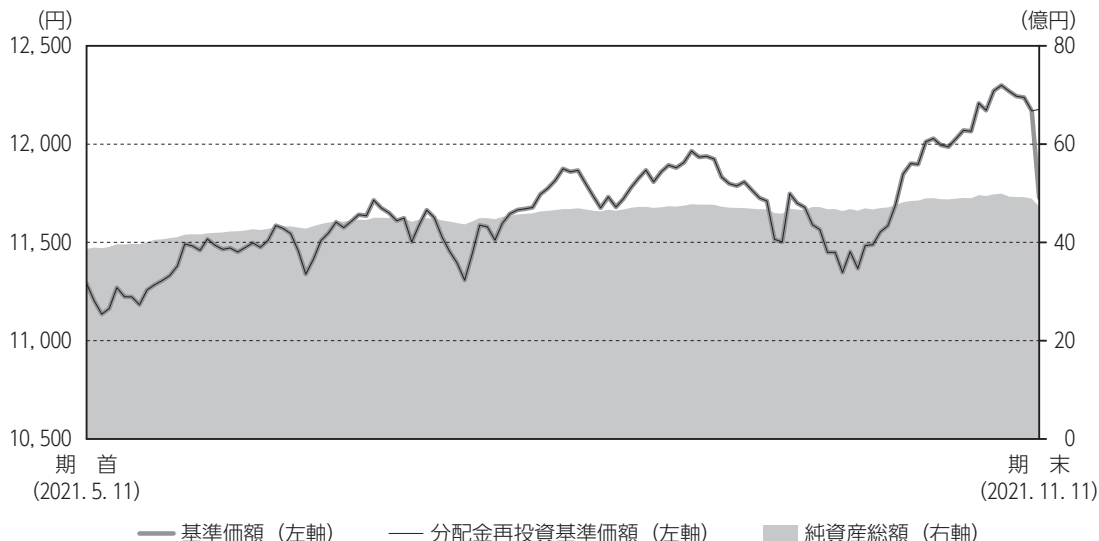
決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金		期 騰 落 中 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配 金			
	円		円	%	%	百万円
1 期末 (2020年 5 月11日)	9, 017		0	△ 9. 8	99. 4	967
2 期末 (2020年11月11日)	10, 731		350	22. 9	82. 4	1, 784
3 期末 (2021年 5 月11日)	11, 290		400	8. 9	96. 4	3, 866
4 期末 (2021年11月11日)	11, 727		450	7. 9	98. 2	4, 729

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,290円

期末：11,727円（分配金450円）

騰落率：7.9%（分配金込み）

組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
アクサIMグリーンボンド・ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	0.8%	50.6%
アクサIMクリーンテック関連株式ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	16.5%	47.7%

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、主として米国の株式が上昇したことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（予想分配金提示型）

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			投 資 組 入 信 証 比 託 券 率
		円	%	%	
(期首) 2021年 5 月11日	11, 290	—		96. 4	%
5 月末	11, 482	1. 7		98. 5	
6 月末	11, 641	3. 1		98. 0	
7 月末	11, 646	3. 2		98. 4	
8 月末	11, 893	5. 3		99. 2	
9 月末	11, 565	2. 4		96. 8	
10月末	12, 208	8. 1		99. 4	
(期末) 2021年11月11日	12, 177	7. 9		98. 2	

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 5. 12 ～ 2021. 11. 11）

■グローバル株式市況

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで2021年6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したことや、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、9月初めにかけて史上最高値を断続的に更新しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まり金利上昇が嫌気されたこと、また米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから株価は再び上昇に転じ、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

■グローバル債券市況

グローバル債券市場は下落しました。

グローバル債券市況は、当作成期首より、将来の利上げ後の経済回復ペースや物価上昇圧力の鈍化が意識されたことで、金利は低下（債券価格は上昇）しました。また、2021年7月に発表された米国の経済指標が、量的金融緩和の縮小や利上げを早期化させるような内容ではなかったため、引き続き金利は低下しました。しかし9月には、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ見通しが市場予想を上回ったことなどから、金利は上昇に転じました。10月に入っても、供給制約の長期化を背景にインフレへの懸念が高まったことが金利上昇圧力となり、当作成期を通じては債券市況は下落しました。

■為替相場（米ドル／円、ユーロ／円）

為替相場は、米ドル円は上昇、ユーロ円は下落（円高）しました。

米ドル円相場は、当作成期首より、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中で、世界経済への楽観的な見方が強まったことが円安要因となったものの、米国金利の低下が円高要因となり、おおむね横ばいで推移しました。2021年9月以降は、米国の利上げ観測の高まりなどから、対円で上昇しました。

ユーロ円相場は、米欧の金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから上値の重い展開が続き、当作成期を通じては下落となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

純資産総額に対して、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50％程度、「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50％程度とすることをめざします。

※クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。資金用途を環境分野へ限定したグリーンボンドは、近年、環境意識の高まりなどから発行体の数が増加し、発行する業種にも多様化が見られます。グリーンボンドは、市場規模の拡大に伴い、今後注目が高まる投資資産と考えています。当ファンドでは、クレジット分析などの一般的な債券分析の手法に加えて、E S G（環境・社会・ガバナンス）の観点からも銘柄を選定することで優良なグリーンボンドへの投資を行い、安定したリターンを獲得することをめざしていく方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 5. 12 ~ 2021. 11. 11)

■当ファンド

当ファンドは、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」および「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、純資産総額に対して、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）の組入比率を50%程度、グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）の組入比率を50%程度、組み入れました。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。

「地球温暖化対策」では再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では廃棄物処理業者ウエイスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供するアイトロンなどの企業に投資しました。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。通貨別ではユーロ建てが最も多く、次いで米ドル建てなどに投資しています。債券種別配分では社債を多めに配分しており、中でもユーロ建社債を選好しました。社債のバリュエーションは、従来に比べて割安度がやや薄れましたが、緩和的な金融政策や投資家の利回り追求の動きが引き続き市場を支えると予想しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年5月12日 ～2021年11月11日	
当期分配金（税込み）	(円)	450
対基準価額比率	(%)	3.70
当期の収益	(円)	450
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,726

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 831.34
(c) 収益調整金	1,052.13
(d) 分配準備積立金	293.49
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2,176.97
(f) 分配金	450.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,726.97

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

純資産総額に対して、「クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50%程度、「グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）」の組入比率を50%程度とすることをめざします。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■グリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、グリーンボンド、すなわち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。資金使途を環境分野へ限定したグリーンボンドは、近年、環境意識の高まりなどから発行体の数が増加し、発行する業種にも多様化が見られます。グリーンボンドは、市場規模の拡大に伴い、今後注目が高まる投資資産と考えています。当ファンドでは、クレジット分析などの一般的な債券分析の手法に加えて、E S G（環境・社会・ガバナンス）の観点からも銘柄を選定することで優良なグリーンボンドへの投資を行い、安定したリターンを獲得することをめざしていく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 5. 12～2021. 11. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	67円	0. 577%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 662円です。
(投 信 会 社)	(21)	(0. 177)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	68	0. 581	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

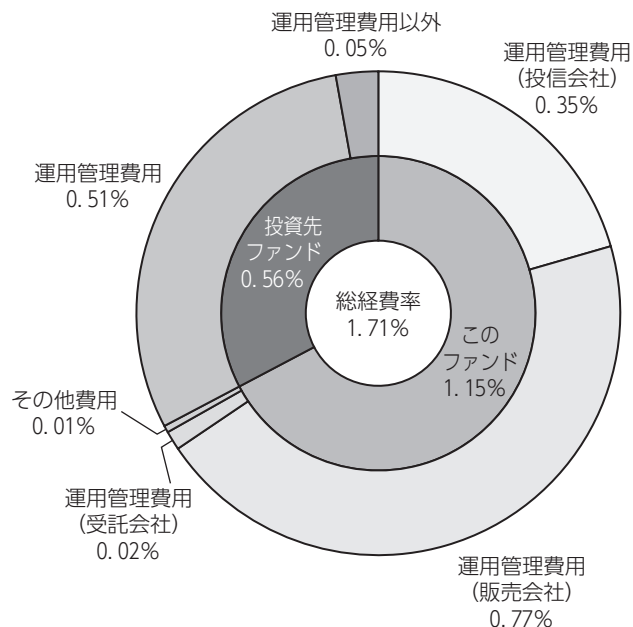
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.71%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

（注1）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年 5月12日から2021年11月11日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	247,975.636	340,000	172,626.084	275,000
	アクサ IMグリーンボンド・ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	442,961.168	480,000	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
国内投資信託受益証券			
アクサ IMクリーンテック関連 株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	1,428,093.656	2,254,531	47.7
アクサ IMグリーンボンド・ ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	2,194,227.07	2,391,707	50.6
合 計	口 数、金 額	3,622,320.726	4,646,238
	銘柄数 <比率>	2 銘柄	<98.2%>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	4,646,238	94.0
コール・ローン等、その他	295,967	6.0
投資信託財産総額	4,942,205	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,942,205,982円
コール・ローン等	295,967,022
投資信託受益証券 (評価額)	4,646,238,960
(B) 負債	213,057,861
未払収益分配金	181,472,551
未払解約金	5,222,486
未払信託報酬	26,174,158
その他未払費用	188,666
(C) 純資産総額 (A－B)	4,729,148,121
元本	4,032,723,359
次期繰越損益金	696,424,762
(D) 受益権総口数	4,032,723,359口
1万口当り基準価額 (C／D)	11,727円

* 期首における元本額は3,424,707,121円、当作成期間中における追加設定元本額は880,998,866円、同解約元本額は272,982,628円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,727円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 5月12日 至 2021年11月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 14, 776円
受取利息	848
支払利息	△ 15, 624
(B) 有価証券売買損益	361, 632, 100
売買益	375, 152, 079
売買損	△ 13, 519, 979
(C) 信託報酬等	△ 26, 362, 824
(D) 当期損益金 (A + B + C)	335, 254, 500
(E) 前期繰越損益金	118, 347, 157
(F) 追加信託差損益金	424, 295, 656
(配当等相当額)	(125, 142, 226)
(売買損益相当額)	(299, 153, 430)
(G) 合計 (D + E + F)	877, 897, 313
(H) 収益分配金	△ 181, 472, 551
次期繰越損益金 (G + H)	696, 424, 762
追加信託差損益金	424, 295, 656
(配当等相当額)	(125, 142, 226)
(売買損益相当額)	(299, 153, 430)
分配準備積立金	272, 143, 882
繰越損益金	△ 14, 776

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	335, 259, 803
(c) 収益調整金	424, 295, 656
(d) 分配準備積立金	118, 356, 630
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	877, 912, 089
(f) 分配金	181, 472, 551
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	696, 439, 538
(h) 受益権総口数	4, 032, 723, 359□

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	450円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型株式投資信託／適格機関投資家私募	
信託期間	原則、無期限とします。	
運用方針	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	- 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全や再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
マザーファンドの運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全や再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャー独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の全額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

アクサ IMクリーンテック 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型株式投資信託／適格機関投資家私募

運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2021年10月11日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第4期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》
電話番号：03-5447-3160
受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年 2 月 19 日	円 10,000	円 —		% —	% —	百万円 882
1 期 (2020年 4 月 13 日)	7,851	0		△21.5	90.7	1,041
2 期 (2020年 10 月 12 日)	11,449	0		45.8	98.4	6,987
3 期 (2021年 4 月 12 日)	13,941	0		21.8	97.4	13,164
4 期 (2021年 10 月 11 日)	14,230	0		2.1	93.5	45,319

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

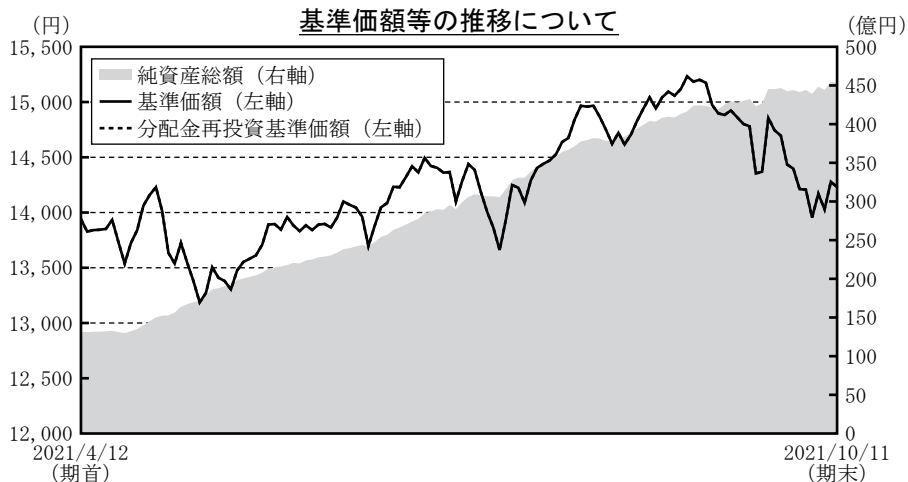
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落 率	率	
(期 首) 2021年 4 月 12 日	円 13,941	% —		% 97.4
4 月 末	14,013	0.5		96.7
5 月 末	13,895	△0.3		97.8
6 月 末	14,419	3.4		96.3
7 月 末	14,404	3.3		95.9
8 月 末	15,094	8.3		95.4
9 月 末	14,397	3.3		93.1
(期 末) 2021年 10 月 11 日	14,230	2.1		93.5

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は設定日比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2021年4月13日～2021年10月11日）



期 首：13,941円
期 末：14,230円（既払分配金（税込み）：0円）
騰 落 率： 2.1%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州の保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

今期は気候変動に関する各国の政策に大きな進展が見られました。米国のインフラ投資計画は法案成立に向けて前進し、欧州連合（EU）はエネルギー転換への政策の後押しを更に進めました。中国は国連総会において海外における新たな石炭火力発電プロジェクトの停止を発表し、エネルギー転換に向けたコミットメントを強調しました。また米国、中国ともに国際的な気候変動問題に対処するため追加的な支援を約束しました。各国でコロナ後の経済再開を見据えて各国政府のこうしたコミットメントは変化の必要性に対する認識の高まりを反映したものであり、技術革新と規模の追求の結果としてクリーン・テクノロジーに対するニーズも広がりを見せています。こうした背景の下、グローバル株式市場は上昇しました。当ファンドが投資対象とするクリーンテック関連企業の持つ技術が気候変動問題を解決する手段として今後も幅広い分野で採用されていく支えになると見られます。

低炭素輸送関連分野では、中国やドイツが牽引役となって電気自動車（EV）の販売が拡大を続けています。欧州では一部の国がガソリン車など内燃エンジン車の販売禁止の早期実現を求め欧州委員会に圧力をかけており、EVへのシフトが一段と進むものとみられます。

スマート・エネルギー関連分野では、中国の風力発電大手、龍源電力集団（チャイナ・ロンユアン・パワー・グループ）、デンマークの風力発電機器メーカー、ヴェスタス・ウィンド・システムズ、米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジーやエネルギー効率化ソリューションを提供するアメレスコなどへ投資を進めています。

資源保全関連分野では、米国の水質検査機器などを手掛ける企業、日本の環境計測機器メーカーなどが、価格の上昇が見込まれるため、この分野への投資進めています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は109円台から期末には112円台となり、ユーロ・円レートは期初から期末にと130円台となりました。

米ドルは、4月の増税警戒から円高となりましたが、期末にかけて112円台に円安が進行しました。ユーロ圏経済指標が市場予想を下回ったことなどを受けて一時下落したが、欧米の株高などからリスク選好の動きが強まり反発し期間内ではフラットとなりました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行いました。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェイト・コネクションズ、「自然環境保全」ではバイオ技術を活用して食品ロス問題に関するソリューションを提供するデンマークのクリスチャン・ハンセン・ホールディングなどの企業に投資しています。

9月は、中国の龍源電力集団（チャイナ・ロンユアン・パワー・グループ）を新たに組入れました。同社は中国における風力発電開発大手でエネルギー転換に対する明確なコミットメントを示しています。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第4期
		2021年4月13日～2021年10月11日
当期分配金		—
（対基準価額比率）		— %
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		4,229

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ　ＩＭ・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ　ＩＭ・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンの獲得を目指します。

■１万口当たりの費用明細（2021年４月13日～2021年10月11日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	41円	0.286％	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は14,243円です。
（投 信 会 社）	(39)	(0.274)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.000)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	16	0.113	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(16)	(0.113)	
そ の 他 費 用	4	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(4)	(0.027)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	61	0.427	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注２) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド	21,967,234	31,840,000	－	－

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2021年4月13日～2021年10月11日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	29,848,975千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	29,269,399千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.01

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年10月11日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	9,179,083	31,146,317	45,330,350

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成
 (2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	45,330,350	99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	74,184	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	45,404,535	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（44,427,117千円）の投資信託財産総額（45,687,881千円）に対する比率は、97.2%です。
- (注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.30円、1カナダ・ドル＝90.08円、1香港・ドル＝14.43円、1イギリス・ポンド＝153.17円、1スイス・フラン＝121.09円、1デンマーク・クローネ＝17.47円、100韓国・ウォン＝9.41円、1ユーロ＝130.00円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況
 (2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	45,404,535,565円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	74,184,781
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド(評価額)	45,330,350,784
(B) 負 債	85,435,990
未 払 信 託 報 酬	84,841,990
そ の 他 未 払 費 用	594,000
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	45,319,099,575
元 本	31,848,357,974
次 期 繰 越 損 益 金	13,470,741,601
(D) 受 益 権 総 口 数	31,848,357,974口
1万口当り基準価額(C／D)	14,230円

1. 期首元本額 9,443,341,499円
 期中追加設定元本額 22,427,018,675円
 期中一部解約元本額 22,002,200円
 2. 1口当たり純資産額 1.4230円

■損益の状況
 当期（自 2021年4月13日 至 2021年10月11日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 41,267円
受 取 利 息	4
支 払 利 息	△ 41,271
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	435,640,977
売 買 益	435,631,047
売 買 損	9,930
(C) 信 託 報 酬 等	△ 85,436,521
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	350,163,189
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,323,330,846
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,797,247,566
(配 当 等 相 当 額)	(7,580,820,704)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,216,426,862)
(G) 計 (D＋E＋F)	13,470,741,601
次 期 繰 越 損 益 金(G)	13,470,741,601
追 加 信 託 差 損 益 金	10,797,247,566
(配 当 等 相 当 額)	(7,599,031,008)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,198,216,558)
分 配 準 備 積 立 金	2,673,494,035

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（82,203,266円）、費用控除後の有価証券等損益額（267,959,923円）、信託約款に規定する収益調整金（10,797,247,566円）および分配準備積立金（2,323,330,846円）より分配対象収益は13,470,741,601円（10,000口当たり4,229.65円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全や再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャーズ独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
株式組入制限	無制限

アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日：2021年4月12日）

（計算期間 2020年4月14日～2021年4月12日）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率		
（設 定 日） 2020年 2 月 19 日	円	%	%	百万円
	10,000	—	—	872
1 期(2020年 4 月 13 日)	7,805	△22.0	91.7	1,030
2 期(2021年 4 月 12 日)	14,223	82.2	98.2	13,055

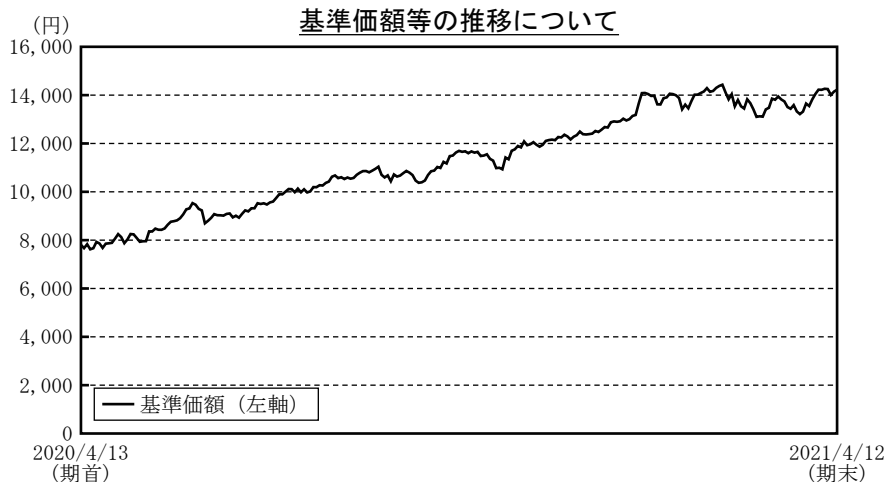
(注 1) 基準価額は1 万口当たり。
 (注 2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率
		騰 落 率	
（期 首） 2020年 4 月 13 日	円	%	%
	7,805	—	91.7
4 月末	8,250	5.7	97.0
5 月末	8,785	12.6	98.0
6 月末	9,089	16.5	98.6
7 月末	9,974	27.8	96.8
8 月末	10,806	38.4	94.0
9 月末	10,851	39.0	94.8
10 月末	10,995	40.9	98.4
11 月末	12,266	57.2	98.1
12 月末	12,952	65.9	95.2
2021年 1 月末	13,607	74.3	93.5
2 月末	13,539	73.5	94.7
3 月末	13,825	77.1	96.3
（期 末） 2021年 4 月 12 日	14,223	82.2	98.2

(注 1) 基準価額は1 万口当たり。騰落率は期首比です。
 (注 2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年4月14日～2021年4月12日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州の保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。昨年の2月下旬から3月上旬にかけて新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、主要市場は大幅な値下げを記録しましたが、各国中央銀行が利下げや量的緩和の拡大を行い市場を支えたことや、各国政府が大規模な経済政策を行ったこと等により、3月下旬以降、市場は回復に向かいました。その後も堅調なパフォーマンスを続けましたが、9月に入り新型コロナウイルス感染が再拡大し、その影響で主要市場はいったん下落しました。11月以降は、ワクチンの開発・接種が進み、経済活動正常化への期待が高まり、グローバル株式市場は上昇しました。

低炭素輸送関連分野では、中国やドイツが牽引役となって電気自動車（EV）の販売が拡大を続けています。欧州では一部の国がガソリン車など内燃エンジン車の販売禁止の早期実現を求め欧州委員会に圧力をかけており、EVへのシフトが一段と進むものとみられます。

スマート・エネルギー関連では、多くの企業や国が排出量実質ゼロ目標を達成するためクリーン・エネルギー、蓄電技術、エネルギーの効率化などのエネルギー転換に向けた投資が続いています。

農業・食料関連分野では、農業の担い手が若い世代に移行するにつれ、環境問題やテクノロジーに関する関心が高まり、精密農業分野への投資意欲が高まっています。また、大手食品企業の多くがCO2排出量や食品ロスの削減目標を引き上げるなど、持続可能な食生活へのシフトが進んでいます。

天然資源保全関連分野では、再生しやすいアルミ缶がリサイクル素材として需要が高まっています。米国市場などでは需要に供給が追いつかず、価格の上昇が見込まれるため、この分野への投資意欲が高まっています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は108円台から期末には109円台となり、ユーロ・円レートは期初の117円台から期末には130円台となりました。

米ドルは、一時ドル金利が低下し日米金利差が縮小したこと等からドル安となりました。しかしその後の経済政策による景気回復期待や金利の上昇を受け、米ドル高・円安が進行しました。ユーロは、EUの復興基金創設に対する期待により、ユーロ高となりました。その後も各国株式市場の上昇によりリスク選好姿勢が強まり安全資産とされる円が売られる傾向となったため、ユーロ高・円安となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行いました。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェイト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供する米国のアイトロンなどの企業に投資しています。

当期はオランダのスマート・エネルギー企業のアルフェン、米国の半導体企業のシリコン・ラボラトリーズ、食品加工のダーリン・イングレディエンツ、EV向けバッテリーを供給する韓国のLG化学、燃料電池を開発する英国のセレス・パワー・ホールディングス、中国の太陽光発電ガラスのシンイー・ソーラーを組み入れました。また、株価が上昇したテスラ、ハノン・アームストロング、キングスパン、ファーストソーラーなどを一部売却し利益を確定させました。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンを獲得を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年4月14日～2021年4月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
売 買 委 託 手 数 料	33円	0.293%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(33)	(0.293)	
そ の 他 費 用	9	0.075	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（そ の 他）	(9)	(0.075)	
合 計	42	0.368	

（注1）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注2）「比率」欄は、「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（11,317円）で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2020年4月14日～2021年4月12日）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	日 本	千株	千円	千株	千円
		50	75,985	56.7	51,200
外 国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		7,021.94 (263.04)	51,539 (△24)	849.63	6,581
	カ ナ ダ	238.22	千カナダドル	11.31	千カナダドル
			3,151		155
	香 港	10,590	千香港ドル	7,500	千香港ドル
			13,566		4,538
	イ ギ リ ス	2,304	千英ポンド	527.34	千英ポンド
			6,840		1,852
	ス イ ス	452.08	千スイスフラン	325.33	千スイスフラン
			1,090		847
	デ ン マ ー ク	312.04	千デンマーククローネ	11.36	千デンマーククローネ
			32,316		1,143
	メ キ シ コ	1,063	千メキシコペソ	1,497	千メキシコペソ
			3,931		5,460
国	韓 国	22.14	千韓国ウォン	—	千韓国ウォン
			2,112,544		—
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ア イ ル ラ ン ド	719.65	4,432	313.95	1,825
	オ ラ ン ダ	984.77	4,799	62.67	282
	ル ク セ ン ブ ル グ	335.04	1,825	—	—
	フ ラ ン ス	186.65	2,084	6.71	72
	ド イ ツ	1,172.7	6,113 (△47)	44.68	168
	ス ペ イ ン	2,190.41 (△850.05)	3,603 (△14)	37.04	83
	イ タ リ ア	1,076.19	838	1,076.19	895
	フ ィ ン ラ ン ド	2.16	3	109.45	181

（注1）金額は受け渡し代金。

（注2）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2020年4月14日～2021年4月12日）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	12,575,099千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,484,155千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	2.29

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2020年4月14日～2021年4月12日）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	75.466	366,577	4,857	KINGSPAN GROUP PLC	31.171	231,582	7,429
NEXTERA ENERGY INC	25.5	352,275	13,814	TESLA, INC.	1.971	142,688	72,394
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	28.282	284,484	10,058	UNILEVER PLC	21.039	134,648	6,399
DARLING INTERNATIONAL INC	54.032	282,403	5,226	ENEL SPA	107.619	113,275	1,052
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	5.837	272,560	46,695	AMERICOLD REALTY TRUST	26.815	100,460	3,746
SCHNEIDER ELECTRIC SE	18.665	264,552	14,173	ABB LTD	32.533	99,327	3,053
TE CONNECTIVITY LTD	23.056	264,348	11,465	DANAHER CORP	4.104	98,848	24,085
SIEMENS AG	16.541	263,718	15,943	JOHNSON MATTHEY PLC	20.146	76,089	3,776
WASTE CONNECTIONS INC	23.822	259,149	10,878	HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	8.858	55,035	6,213
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY	80.977	256,442	3,166	パナソニック	56.5	50,155	887

(注1) 金額は受け渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年4月12日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	前 期 末	当 期 末	
	株 数	評 価 額	
		株 数	金 額
	千株	千株	千円
電気機器（100.0%）			
パナソニック	12.5	—	—
堀場製作所	1.3	7.1	50,197
合 計	株 数 ・ 金 額	13.8	7.1
銘 柄 数<比率>	2	1	<0.4%>

(注1) 銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
 (注2) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄		株数	前期末	当 期 末		業 種 等
			株数	評 価 額	外貨建金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES		17.09	124.01	1,468	161,211	半導体・半導体製造装置
APTIV PLC		26.85	210.86	3,003	329,609	自動車・自動車部品
TE CONNECTIVITY LTD		32.72	255.79	3,364	369,271	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP		12.12	73.98	1,089	119,613	素材
AMERESCO INC-CL A		66.08	636.78	3,158	346,637	資本財
AMERICOLD REALTY TRUST		51.14	—	—	—	不動産
BALL CORP		32.51	275.97	2,479	272,165	素材
BEYOND MEAT INC		16.72	95.79	1,248	137,057	食品・飲料・タバコ
BORGWARNER INC		45.34	396.44	1,842	202,231	自動車・自動車部品
CREE INC		22.55	158.91	1,764	193,623	半導体・半導体製造装置
DANAHER CORP		21.19	79.34	1,843	202,328	ヘルスケア機器・サービス
DARLING INTERNATIONAL INC		—	528.63	3,915	429,732	食品・飲料・タバコ
DEERE & CO		13.66	86.33	3,254	357,196	資本財
DONALDSON CO INC		—	207.76	1,239	136,034	資本財
ECOLAB INC		11.62	91.68	2,011	220,797	素材
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO		112.02	798.64	2,199	241,390	資本財
FIRST SOLAR INC		32.99	172.1	1,370	150,367	半導体・半導体製造装置
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE		108.43	774.51	4,155	456,038	各種金融
HERITAGE-CRYSTAL CLEAN INC		33.12	—	—	—	商業サービス・用品
HEXCEL CORP		22.78	—	—	—	資本財
ITRON INC		43.94	279.88	2,563	281,366	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEXTERA ENERGY INC		16.22	501.62	3,909	429,081	公益事業
SILICON LABORATORIES INC		—	132.03	1,942	213,152	半導体・半導体製造装置
SPROUTS FARMERS MARKET INC		13.41	—	—	—	食品・生活必需品小売り
TPI COMPOSITES INC		86.47	533.06	2,828	310,477	資本財
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		56.61	317.23	3,895	427,540	半導体・半導体製造装置
TESLA, INC.		3.09	32.88	2,226	244,308	自動車・自動車部品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		10.66	60.86	2,914	319,862	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC		59.87	368.69	2,964	325,328	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XYLEM INC		37.6	248.38	2,682	294,404	資本財
小 計	株数・金・額・比・率	1,066.8	7,442.15	65,337	7,170,829	
(カナダ)				千カナダドル		
WASTE CONNECTIONS INC		23.07	249.98	3,587	314,096	商業サービス・用品
小 計	株数・金・額・比・率	23.07	249.98	3,587	314,096	
(香港)				千香港ドル		
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD		1,910	—	—	—	商業サービス・用品
VITASOY INTL HOLDINGS LTD		100	—	—	—	食品・飲料・タバコ
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD		—	5,100	6,895	97,291	半導体・半導体製造装置
小 計	株数・金・額・比・率	2,010	5,100	6,895	97,291	
(イギリス)				千英ポンド		
GENUS PLC		57.88	310.34	1,598	240,520	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HALMA PLC		123.07	654.74	1,675	252,142	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNILEVER PLC		44.76	—	—	—	家庭用品？パーソナル用品
CERES POWER HOLDINGS PLC		—	789.91	987	148,591	資本財
CRODA INTERNATIONAL PLC		28.93	174.37	1,152	173,505	素材
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC		15.85	104.33	1,276	192,175	資本財
JOHNSON MATTHEY PLC		52.98	66.44	208	31,335	素材
小 計	株数・金・額・比・率	323.47	2,100.13	6,899	1,038,271	
(スイス)				千スイスフラン		
ABB LTD		81.99	208.74	616	73,112	資本財
小 計	株数・金・額・比・率	81.99	208.74	616	73,112	

アクサ I Mグリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	評価額	
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーク クローネ	千円	
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	—	112.08	14,063	246,960	資本財
CHR HANSEN HOLDING A/S	13.49	83.99	5,120	89,907	素材
ORSTED A/S	12.26	130.36	13,687	240,357	公益事業
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	32,871 —	577,225 <4.4%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ		
ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	434	—	—	—	素材
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	— —	<—>	
(韓国)			千韓国ウォン		
LG CHEM LTD	—	22.14	1,797,768	176,181	素材
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	1,797,768 —	176,181 <1.3%>	
(アイルランド)			千ユーロ		
KINGSPAN GROUP PLC	34.31	—	—	—	資本財
KERRY GROUP PLC-A	—	108.8	1,222	159,641	食品・飲料・タバコ
SMURFIT KAPPA GROUP PLC	—	331.21	1,324	172,980	素材
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	2,546 —	332,622 <2.5%>	
(オランダ)			千ユーロ		
ARCADIS NV	60.34	393.38	1,380	180,327	資本財
KONINKLIJKE DSM NV	16.79	136.8	2,045	267,097	素材
CORBION NV	45.64	275.09	1,318	172,232	素材
ALFEN NV	—	239.6	1,683	219,824	資本財
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	6,427 —	839,483 <6.4%>	
(ルクセンブルグ)			千ユーロ		
BEPESA SA	—	335.04	2,020	263,850	商業サービス・用品
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	2,020 —	263,850 <2.0%>	
(フランス)			千ユーロ		
SCHNEIDER ELECTRIC SE	31.92	211.86	2,869	374,803	資本財
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	2,869 —	374,803 <2.9%>	
(ドイツ)			千ユーロ		
SIEMENS AG	9.63	172.58	2,423	316,446	資本財
INFINEON TECHNOLOGIES AG	100.01	805.39	2,867	374,454	半導体・半導体製造装置
SYMRISE AG	10.82	74.02	799	104,452	素材
SMA SOLAR TECHNOLOGY AG	—	221.7	1,117	145,928	半導体・半導体製造装置
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	7,207 —	941,281 <7.2%>	
(スペイン)			千ユーロ		
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY	134.52	907.25	2,807	366,598	資本財
IBERDROLA SA	—	1,392.95	1,603	209,389	公益事業
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	4,410 —	575,987 <4.4%>	
(フィンランド)			千ユーロ		
FORTUM OYJ	107.29	—	—	—	公益事業
小計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	— —	<—>	
ユーロ計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	551.27 10	3,328,027 <25.5%>	
合計	株数 銘柄数<比率>	株数 銘柄数<比率>	4,456.35 50	12,775,035 <97.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の〈 〉内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の〈 〉内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2021年4月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	12,825,232	96.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	445,517	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	13,270,750	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 期末における外貨建て資産（12,861,329千円）の投資信託財産総額（13,270,750千円）に対する比率は、96.9%です。
(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.75円、1カナダドル=87.56円、1香港ドル=14.11円、1英ポンド=150.49円、1スイスフラン=118.61円、1デンマーククローネ=17.56円、100韓国ウォン=9.80円、1ユーロ=130.60円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年4月12日現在)

■損益の状況

(2020年4月14日～2021年4月12日)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,568,852,702円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	434,644,794
株 式 (評価額)	12,825,232,829
未 収 入 金	298,940,150
未 収 配 当 金	10,034,929
(B) 負 債	513,582,658
未 払 金	513,582,658
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	13,055,270,044
元 本	9,179,083,296
次 期 繰 越 損 益 金	3,876,186,748
(D) 受 益 権 総 口 数	9,179,083,296口
1万口当り基準価額 (C／D)	14,223円

1. 期首元本額
期中追加設定元本額
期中一部解約元本額
2. 1口当たりの純資産額
3. 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
期末元本合計
- 1,320,382,615円
8,466,697,005円
607,996,324円
1,4223円
9,179,083,296円
9,179,083,296円

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	48,241,233円
受 取 配 当 金	48,300,783
受 取 利 息	16,091
支 払 利 息	△ 75,641
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,704,424,392
売 買 益	2,931,123,634
売 買 損	△ 226,699,242
(C) そ の 他 費 用	△ 3,992,726
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	2,748,672,899
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 289,785,470
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 72,003,676
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,489,302,995
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	3,876,186,748
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,876,186,748

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型株式投資信託／適格機関投資家私募	
信託期間	原則として、無期限とします。	
運用方針	アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	内外の公社債等および短期金融商品
ベビーファンドの運用方法	- 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のグリーンボンドに投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおいてグリーンボンドとは、二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債をいいます。 - マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
マザーファンドの運用方法	- 主として、日本を含む世界のグリーンボンドに投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおいてグリーンボンドとは、二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債をいいます。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 ・マクロ経済および市場環境についての見通しを策定します。 ・アクサ・インベストメント・マネージャーズ独自のESG基準およびグリーンボンド基準、ファンダメンタル・クレジット分析等を考慮してスクリーニングを実施し、投資ユニバースを決定します。 ・発行体の信用力、デュレーションやイールドカーブ分析、種別・地域別・業種別構成等を考慮して最適と判断されるリスクリターン特性を伴ったポートフォリオを構築します。 ・流動性の確保およびポートフォリオのデュレーション調整のため、グリーンボンドとは類別されない国債等に投資することがあります。かかる国債等には、上場された債券・金利先物取引が含まれます。 ・ポートフォリオの平均格付けは、原則として、投資適格以上とすることを旨とします。 - 公社債の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
配分方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の全額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

アクサ IMグリーンボンド・ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型株式投資信託／適格機関投資家私募

運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2021年10月11日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第4期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IMグリーンボンド・マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のグリーンボンドに投資することにより、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》
電話番号：03-5447-3160
受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額 総 額
		税 込 分	み 金 配	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年 2 月 19 日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 1,998	
1 期 (2020年 4 月 13 日)	9,604	0	△4.0	87.8	2,053	
2 期 (2020年 10 月 12 日)	10,450	0	8.8	96.8	2,649	
3 期 (2021年 4 月 12 日)	10,761	0	3.0	93.7	4,700	
4 期 (2021年 10 月 11 日)	10,745	0	△0.1	95.3	6,926	

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「公社債組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

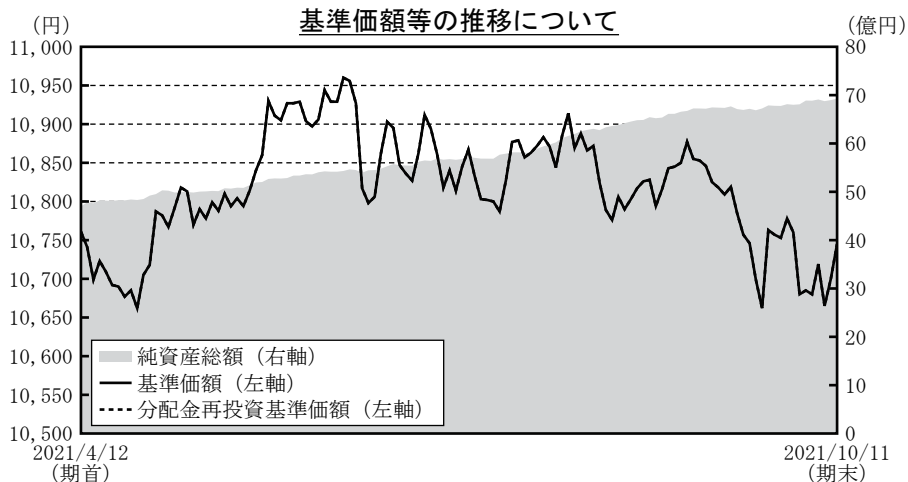
年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率 組 入 比
		騰 落 率	率	
(期 首) 2021年 4 月 12 日	円 10,761	% —	% 93.7	
4 月 末	10,782	0.2	93.8	
5 月 末	10,911	1.4	94.8	
6 月 末	10,827	0.6	95.4	
7 月 末	10,872	1.0	93.0	
8 月 末	10,843	0.8	92.5	
9 月 末	10,760	△0.0	94.4	
(期 末) 2021年 10 月 11 日	10,745	△0.1	95.3	

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「公社債組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2021年4月13日～2021年10月11日）



期 首：10,761円
期 末：10,745円（既払分配金（税込み）：0円）
騰 落 率：△0.1%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、グリーンボンド指数は、主要国の金利が上昇したことから、基準価額は下落しました。

【投資環境について】

○グローバル債券市場

世界的に新型コロナウイルスの感染状況は概ね落ち着いてきているものの、中国では経済活動が減速し、米国においても再び減速する懸念が生じてきました。天然ガス価格や電力価格の高騰している欧州では今後インフレが加速するのではないかと懸念されています。各国中央銀行はインフレ上振れリスクを意識して発言を調整し始めています。米連邦準備制度理事会（FRB）は11月にテーパリング（量的緩和の縮小）を開始すると明言した一方、欧州中央銀行（ECB）はパンデミック緊急購入プログラム（PEPP）の購入額を減額したものの、大幅な変更については12月まで決定を先送りしました。当月、グリーンボンド市場の代表的指数であるICE BofAグリーンボンド指数は、主要国の金利が上昇したことからマイナスのトータルリターンとなりました（現地通貨ベース）。

米国では感染状況の明確な改善が見られません。新規感染者数は高止まりしており、ワクチン接種率も伸びず、ワクチン接種率の低い南部の州での感染状況がより深刻です。この状況が消費者信頼感の低下、生産活動の横ばい、労働市場の反発の弱さを説明する一因となっています。消費者物価指数は7月をピークに8月にはやや低下しましたが、供給不足問題が2022年まで続くことと見られることから、インフレ圧力が正常化するまで予想よりも長い時間を要すると考えられます。米下院は10月半ばに米国債が債務不履行となるのを回避すべく12月まで債務上限を凍結する法案の可決しました。

欧州では感染状況に改善が見られ、消費者信頼感指数などは良好な水準を維持しています。同時に雇用に対する不安も後退しています。9月の消費者物価指数は、ドイツで昨年実施した付加価値税減税の反動、エネルギー価格の上昇などの影響で前年同月比3.4%に上昇しました。予想を上回る物価の上昇を受けてECBは債券購入ペースの縮小を決定しましたが、物価上昇は一時的で直ちに量的緩和を終わらせる意向はないことを明らかにしました。ドイツ総選挙では社会民主党（SPD）が与党のキリスト教民主・社会同盟（CDU/CSU）に対して予想よりも僅差で勝利しました。SPDは緑の党や自由民主党（FDP）と連立政権樹立に向けて協議を開始すると見られます。

英国では感染状況は落ち着きを見せています。9月の総合購買担当者景気指数（PMI）は8月から改善し、

拡大を維持していますが、燃料不足問題が経済活動の足枷になる可能性もあります。8月のインフレ率はエネルギー価格の上昇を受けて、前年同月比3.2%と過去9年で最も高い水準となりました。イングランド銀行は当面、現状の金融政策を維持すると見られますが、予想よりも早く引締めに転じる可能性もあります。

中国では経済活動が大幅に減速しています。一部都市における行動制限、電力不足、不動産大手恒大集団の経営危機と不動産市場全般への波及など、いずれも景気に対するリスクとなっています。政府や中央銀行が明確な支援を表明しなければ更に大きなリスクになることも考えられます。

日本では感染状況が改善し、9月末で緊急事態宣言が解除されました。これによりサービス業の回復が期待されるものの、PMIは縮小を意味する50を下回ったままです。菅首相の辞任を受けて、岸田氏が自民党総裁となり、10月に国会で首相に選出される見込みです。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は109円台から期末には112円台となり、ユーロ・円レートは期初から期末にと130円台となりました。

米ドルは、3月中旬に成立した追加経済政策による景気回復期待や金利の上昇を受け、米ドル高・円安が進行しました。ユーロ圏経済指標が市場予想を下回ったことを受けて一時下落したが、欧米の株高などからリスク選好の動きが強まり反発し期間内ではフラットとなりました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド

当ファンドは、グリーンボンド、即ち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。

通貨別ではユーロ建て、次いで米ドル建てが最も多く、残りは英ポンド建て、カナダドル建て、スウェーデンクローナ建て、豪ドル建てに投資しています。債券種別配分では引き続き社債に多めの配分としています。社債のバリュエーションは従来より割安度はやや薄れましたが、緩和的な金融政策や投資家の利回り追求の動きが引き続き市場を支えると見ています。地域別では、利回りの積み上げが狙える欧州周辺国を選好しています。また、中国、チリ、インドネシア、ハンガリーなど新興国の魅力的なバリュエーションの銘柄も組入れ、リスクの分散を図っています。

グリーンボンドの資金用途では、再生可能エネルギーのプロジェクトが主たる融資先となっています。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第4期
		2021年4月13日～2021年10月11日
当期分配金	(対基準価額比率)	—
	当期の収益	—%
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		744

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド

当ファンドは、グリーンボンドへの投資を通じて環境への取り組みを行う企業や政府を資金面で支えるとともに、クーポンの積み上げなどによる着実なパフォーマンスと安定したインカムゲインの獲得を目指します。

■1万口当たりの費用明細（2021年4月13日～2021年10月11日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	25円	0.231%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は10,817円です。
（投 信 会 社）	(24)	(0.219)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.000)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
そ の 他 費 用	2	0.020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0.010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.010)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	27	0.251	

（注1） 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2） 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3） 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド	千口 2, 043, 451	千円 2, 230, 000	千口 －	千円 －

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年10月11日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド	千口 4, 310, 230	千口 6, 353, 682	千円 6, 888, 026

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2021年10月11日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド	千円 6, 888, 026	% 99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	52, 480	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	6, 940, 507	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）アクサ IMグリーンボンド・マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（6,875,093千円）の投資信託財産総額（6,968,793千円）に対する比率は、98.7%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.30円、1カナダ・ドル＝90.08円、1オーストラリア・ドル＝82.19円、1イギリス・ポンド＝153.17円、1スウェーデン・クローナ＝12.85円、1ユーロ＝130.00円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,940,507,419円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	52,480,728
アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド(評価額)	6,888,026,691
(B) 負 債	13,988,636
未 払 信 託 報 酬	13,394,636
そ の 他 未 払 費 用	594,000
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	6,926,518,783
元 本	6,446,453,136
次 期 繰 越 損 益 金	480,065,647
(D) 受 益 権 総 口 数	6,446,453,136口
1万口当り基準価額(C／D)	10,745円

1. 期首元本額
 4,367,598,683円
- 期中追加設定元本額
 2,162,288,683円
- 期中一部解約元本額
 83,434,230円
2. 1口当たり純資産額
 1.0745円

■損益の状況

当期（自 2021年4月13日 至 2021年10月11日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 18,438円
受 取 利 息	96
支 払 利 息	△ 18,534
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 9,661,076
売 買 益	267
売 買 損	△ 9,661,343
(C) 信 託 報 酬 等	△ 13,991,430
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	△ 23,670,944
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	163,210,267
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	340,526,324
(配 当 等 相 当 額)	(252,017,621)
(売 買 損 益 相 当 額)	(88,508,703)
(G) 計 (D＋E＋F)	480,065,647
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	480,065,647
追 加 信 託 差 損 益 金	340,526,324
(配 当 等 相 当 額)	(253,941,862)
(売 買 損 益 相 当 額)	(86,584,462)
分 配 準 備 積 立 金	181,475,707
繰 越 損 益 金	△ 41,936,384

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（18,265,440円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（298,589,940円）および分配準備積立金（163,210,267円）より分配対象収益は480,065,647円（10,000口当たり744.70円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
運用方法	1. 主として、日本を含む世界のグリーンボンドに投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおいてグリーンボンドとは、二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債をいいます。 2. ポートフォリオの構築にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 ・マクロ経済および市場環境についての見通しを策定します。 ・アクサ・インベストメント・マネージャーズ独自のESG基準およびグリーンボンド基準、ファンダメンタル・クレジット分析等を考慮してスクリーニングを実施し、投資ユニバースを決定します。 ・発行体の信用力、デューレーションやワールドカーブ分析、種別・地域別・業種別構成等を考慮して最適と判断されるリスク／リターン特性を伴ったポートフォリオを構築します。 ・流動性の確保およびポートフォリオのデューレーション調整のため、グリーンボンドとは類別されない国債等に投資することがあります。かかる国債等には、上場された債券・金利先物取引が含まれます。 ・ポートフォリオの平均格付けは、原則として、投資適格以上とすることを目指します。 3. 公社債の組入比率は、原則として高位に維持します。 4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリに運用の指図に関する権限を委託します。 5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
株式組入制限	無制限

アクサ IMグリーンボンド・マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日：2021年4月12日）

（計算期間 2020年4月14日～2021年4月12日）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額 総
		期 騰 落 中 率		
（設 定 日） 2020年 2 月19日	円	%	%	百万円
	10,000	－	－	1,988
1 期(2020年 4 月13日)	9,607	△ 3.9	88.2	2,044
2 期(2021年 4 月12日)	10,829	12.7	94.4	4,667

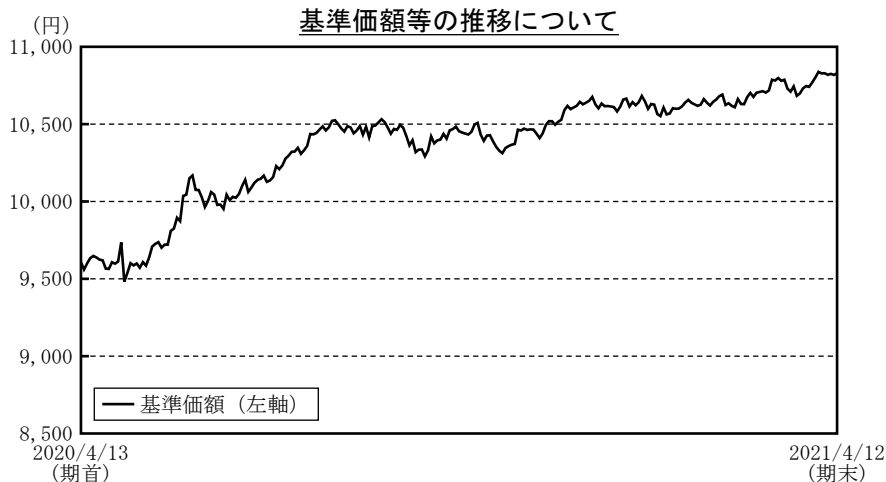
(注1) 基準価額は1万円当たり。
 (注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額	公 社 債 率 組 入 比
		騰 落 率	
（期 首） 2020年 4 月13日	円	%	%
	9,607	－	88.2
4 月末	9,612	0.1	93.4
5 月末	9,825	2.3	95.7
6 月末	10,100	5.1	96.5
7 月末	10,359	7.8	96.4
8 月末	10,414	8.4	95.6
9 月末	10,421	8.5	98.0
10月末	10,328	7.5	95.8
11月末	10,515	9.5	97.1
12月末	10,665	11.0	95.7
2021年 1 月末	10,640	10.8	90.9
2 月末	10,630	10.6	94.8
3 月末	10,770	12.1	93.7
（期 末） 2021年 4 月12日	10,829	12.7	94.4

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比です。
 (注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
 標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年4月14日～2021年4月12日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、主に欧州の保有銘柄の債券価格が上昇したことで欧州の通貨高がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル債券市場

当期のグローバル債券市場は、新型コロナウイルス感染状況に大きく影響を受けました。期初の世界経済は、各国中央銀行の金融政策や各国政府の支援策により急激な回復を見せました。しかし9月に入り新型コロナウイルス感染が再拡大すると、回復のペースが鈍化しました。11月以降、ワクチンの開発等により景気は回復基調となりました。現在のところ、世界経済の回復にはワクチン接種の普及と新規感染の抑制が必要条件となっています。グリーンボンド市場の代表的指数であるICE BofAグリーンボンド指数は、期の前半は主に主要国の国債利回りが低下したことから、プラスのリターンとなりました。期の後半は、主として米国の金利が上昇したことからマイナスのリターンとなりましたが、期を通じてはプラスのトータルリターンとなりました。（現地通貨ベース）。

米国では急ピッチでワクチン接種が進められており、各州で徐々に制限措置が緩和されています。2月の小売売上高や鉱工業生産は前月比で減少しましたが、3月の消費者信頼感指数は大幅に上昇し、製造業PMI（購買担当者景気指数）も引き続き堅調です。また、3月に成立した追加経済政策も景気回復を後押ししています。現在、インフラ整備、気候変動対策、格差是正などを目的としたインフラ投資法案が注目されています。同法案は法人税の引き上げを財源としているため共和党が反対しているなど、議会での審議は難航が予想されます。3月の連邦公開市場委員会（FOMC）では金融政策の現状維持が決定されました。

欧州では、ワクチン接種に遅れが見られ、新規感染者の増加や医療の逼迫から各国で制限措置の強化を余儀なくされています。しかし経済指標は底堅く推移しており、特に工業部門では好調を維持しています。一方、サービス部門や個人消費は落ち込んだままです。欧州中央銀行（ECB）は金融政策の据え置きを決定しましたが、欧州各国の長期金利上昇を懸念し、債券の購入ペースを加速する方針を示しました。

英国では、ワクチン接種の普及により新型コロナウイルス感染が順調に収束に向かっています。しかしイングランド銀行は政策金利を据え置き、成長見通しについては改善しているものの新型コロナウイルスおよびEU離脱の影響により不透明感が高いことから慎重な姿勢で臨むことを示しました。

中国では、感染を抑え込めており、経済指標は良好です。製造業、非製造業ともにPMIの数値は大きく上昇しており、特にサービス業の数値は大幅な改善を示しています。

日本ではワクチン接種が開始されましたが、普及には時間がかかるものと思われます。引き続き感染拡大防止措置がとられており、サービス業を中心に経済への悪影響が懸念されます。日銀は3月に、より効果的で持続的な金融緩和を実施していくための点検を実施し、政策の修正を行いました。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は108円台から期末には109円台となり、ユーロ・円レートは期初の117円台から期末には130円台となりました。

米ドルは、一時ドル金利が低下し日米金利差が縮小したこと等からドル安となりました。しかしその後の経済政策による景気回復期待や金利の上昇を受け、米ドル高・円安が進行しました。ユーロは、EUの復興基金創設に対する期待により、ユーロ高となりました。その後も各国株式市場の上昇によりリスク選好姿勢が強まり安全資産とされる円が売られる傾向となったため、ユーロ高・円安となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、グリーンボンド、即ち二酸化炭素の排出量削減や再生可能エネルギー発電能力の増強など、環境にやさしいプロジェクト向けの資金調達を目的として発行された公社債に投資を行います。

通貨別ではユーロ建て、次いで米ドル建てが最も多く、残りは英ポンド建て、カナダドル建て、スウェーデンクローナ建て、豪ドル建てに投資しています。債券種別配分では引き続き社債に多めの配分としています。社債のバリュエーションは従来より割安度はやや薄れましたが、緩和的な金融政策や投資家の利回り追求の動きが引き続き市場を支えると見ています。地域別では、利回りの積み上げが狙える欧州周辺国を選好しています。また、中国、チリ、インドネシア、ハンガリーなど新興国の魅力的なバリュエーションの銘柄も組入れ、リスクの分散を図っています。

グリーンボンドの資金使途では、再生可能エネルギーのプロジェクトが主たる融資先となっています。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは、グリーンボンドへの投資を通じて環境への取り組みを行う企業や政府を資金面で支えるとともに、クーポンの積み上げなどによる着実なパフォーマンスと安定したインカムゲインの獲得を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細（2020年 4 月14日～2021年 4 月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
そ の 他 費 用 (そ の 他)	3 (3)	0.032 (0.032)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合 計	3	0.032	

（注1）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注2）「比率」欄は、「1 万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,369円）で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2020年 4 月14日～2021年 4 月12日）

公社債

			買 付	売 付
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千米ドル 1,042	千米ドル —
		特 殊 債 券	318	1,588
		社 債 券	6,405	1,981
	カ ナ ダ	社 債 券	千カナダドル 281	千カナダドル —
	オーストラリア	特 殊 債 券	千オーストラリアドル 337	千オーストラリアドル —
	イ ギ リ ス	特 殊 債 券	千英ポンド 202	千英ポンド —
		社 債 券	99	—
	ス ウ ェ ー デ ン	国 債 証 券	千スウェーデンクローナ 1,705	千スウェーデンクローナ —
		地 方 債 証 券	1,016	—
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
国	ア イ ル ラ ン ド	国 債 証 券	110	—
		社 債 券	129	129
	オ ラ ン ダ	国 債 証 券	645	1,076
		社 債 券	1,991	646
	ベ ル ギ ー	国 債 証 券	237	237
		社 債 券	711	—
	フ ラ ン ス	国 債 証 券	1,748	1,240
		特 殊 債 券	861	458
		社 債 券	2,571	315
	ド イ ツ	国 債 証 券	526	525
		社 債 券	1,914	260

			買	付	売	付
外国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ	
	ポルトガル	社債券	317		—	
	スペイン	社債券	1,742		—	
	イタリア	国債証券	1,002		—	
		社債券	2,086		103	
	フィンランド	社債券	160		103	
	その他	国債証券	431		—	
		特殊債券	807		206	
		社債券	1,795		607	

(注1) 金額は受け渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切り捨て。

■主要な売買銘柄（2020年4月14日～2021年4月12日）

買		付	売		付
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
FRANCE (GOVT OF)		221,823	FRANCE (GOVT OF)		155,676
BUONI POLIENNALI DEL TES		130,501	NETHERLANDS GOVERNMENT		134,860
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN		86,830	EUROPEAN INVESTMENT BANK		67,864
NETHERLANDS GOVERNMENT		79,200	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND		65,915
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND		65,415	KOMMUNALBANKEN AS		46,904
SOCIETE DU GRAND PARIS		57,106	PEPSICO INC		43,188
CGNPC INTERNATIONAL LTD		55,476	CREDIT SUISSE AG LONDON		39,784
HUNGARY		54,056	CITIGROUP INC		33,910
KBC GROUP NV		53,227	BELGIUM KINGDOM		30,177
REPUBLIC OF CHILE		51,714	SOCIETE DU GRAND PARIS		28,220

(注1) 金額は受け渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年4月12日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建て）公社債

区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち BB格以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 8,053	千米ドル 8,226	千円 902,873	% 19.3	% —	% 10.3	% 9.0	% —
カ ナ ダ	千カナダドル 800	千カナダドル 861	75,457	1.6	—	1.0	0.4	0.2
オーストラリア	千オーストラリアドル 521	千オーストラリアドル 583	48,828	1.0	—	1.0	0.0	—
イ ギ リ ス	千英ポンド 670	千英ポンド 684	103,053	2.2	—	0.9	1.3	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 4,900	千スウェーデンクローナ 4,991	64,142	1.4	—	0.8	0.6	—
ユーロ	アイルランド	千ユーロ 400	千ユーロ 447	58,396	1.3	—	1.3	—
	オランダ	3,011	3,073	401,361	8.6	—	5.3	3.3
	ベルギー	1,000	1,043	136,253	2.9	—	1.5	1.4
	フランス	5,800	6,431	839,969	18.0	—	15.4	2.6
	ドイツ	2,057	2,102	274,588	5.9	—	4.5	1.4
	ポルトガル	300	323	42,296	0.9	—	0.9	—
	スペイン	3,400	3,511	458,615	9.8	—	6.4	3.5
	イタリア	4,061	4,125	538,755	11.5	—	8.4	2.3
	フィンランド	161	160	21,016	0.5	—	0.5	—
	オーストリア	100	106	13,871	0.3	—	—	0.3
小 計	そ の 他	3,160	3,254	425,044	9.1	—	5.7	3.4
	23,450	24,580	3,210,170	68.8	—	49.6	18.4	0.8
合 計	—	—	4,404,525	94.4	—	63.6	29.7	1.0

（注1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額（ただし追加型公社債投信については資産総額）に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建て）公社債

銘柄	種類	年利	率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨建金額	
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円	
HONG KONG	国債証券	2.5000		400	424	46,607	2024/05/28
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	2.3000		800	825	90,635	2025/06/23
REPUBLIC OF CHILE	国債証券	2.5500		200	202	22,244	2032/01/27
MAF SUKUK LTD	社債証券	3.9325		200	214	23,576	2030/02/28
SWIRE PROPERT MTN FIN	社債証券	3.5000		200	213	23,427	2028/01/10
MTR CORP LTD	社債証券	1.6250		200	189	20,784	2030/08/19
QNB FINANCE LTD	社債証券	1.6250		283	282	31,001	2025/09/22
BANK OF CHINA/PARIS	社債証券	0.9500		300	300	32,997	2023/09/21
AGRICULTURAL BK CHINA/NY	社債証券	1.2500		200	198	21,747	2026/01/19
JOHNSON CONTROLS/TYCO FI	社債証券	1.7500		200	189	20,759	2030/09/15
ING GROEP NV	社債証券	1.4000		200	200	21,955	2026/07/01
INVERSIONES CMPC SA	社債証券	4.3750		200	222	24,366	2027/04/04
COCA-COLA FEMSA SAB CV	社債証券	1.8500		300	279	30,642	2032/09/01
WELLTOWER INC	社債証券	2.7000		300	313	34,414	2027/02/15
NIAGARA MOHAWK POWER	社債証券	1.9600		200	193	21,234	2030/06/27
MASTERCARD INC	社債証券	1.9000		300	296	32,585	2031/03/15
ELECTRICITE DE FRANCE SA	社債証券	3.6250		150	163	17,981	2025/10/13
NEDER WATERSCHAPS BANK	社債証券	2.3750		400	426	46,836	2026/03/24
HYUNDAI CAPITAL SERVICES	社債証券	1.2500		400	389	42,776	2026/02/08
ROYAL BK SCOTLND GRP PLC	社債証券	2.3590		400	413	45,348	2024/05/22
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	社債証券	1.5000		400	405	44,491	2026/03/10
NORTHERN STATES PWR-MINN	社債証券	2.9000		250	243	26,772	2050/03/01
APPLE INC	社債証券	3.0000		270	294	32,322	2027/06/20
COOPERATIEVE RABOBANK UA	社債証券	1.1060		250	244	26,820	2027/02/24
PEPSICO INC	社債証券	2.8750		200	196	21,563	2049/10/15
VERIZON COMMUNICATIONS	社債証券	3.8750		300	337	37,037	2029/02/08
PFIZER INC	社債証券	2.6250		300	313	34,426	2030/04/01
TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	社債証券	2.1500		250	250	27,512	2030/02/13
通貨小計	—	—	—	8,053	8,226	902,873	—
(カナダ)				千カナダドル	千カナダドル		
PROVINCE OF QUEBEC	特殊債証券	2.4500		100	103	9,100	2023/03/01
PROVINCE OF QUEBEC	特殊債証券	2.6000		200	212	18,644	2025/07/06
CPPIB CAPITAL INC	社債証券	3.0000		500	544	47,712	2028/06/15
通貨小計	—	—	—	800	861	75,457	—
(オーストラリア)				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債証券	3.3000		500	560	46,908	2028/02/03
INTL BK RECON & DEVELOP	特殊債証券	2.9000		21	22	1,920	2025/11/26
通貨小計	—	—	—	521	583	48,828	—
(イギリス)				千英ポンド	千英ポンド		
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債証券	0.7500		300	304	45,786	2024/11/15
TRANSPORT FOR LONDON	特殊債証券	2.1250		100	105	15,885	2025/04/24
ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債証券	0.6250		70	70	10,538	2026/09/15
ORSTED A/S	社債証券	2.1250		100	104	15,780	2027/05/17
WHITBREAD GROUP PLC	社債証券	2.3750		100	100	15,061	2027/05/31
通貨小計	—	—	—	670	684	103,053	—
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
KINGDOM OF SWEDEN	国債証券	0.1250		1,700	1,676	21,542	2030/09/09

アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
(スウェーデン)						
KOMMUNINVEST I SVERIGE	地 方 債 証 券	0.6250	1,000	1,015	13,043	2023/06/01
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.5000	500	531	6,833	2027/03/02
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	0.8750	1,000	1,026	13,194	2025/01/30
KFW	社 債 券	1.3750	700	741	9,528	2028/02/02
通貨小計	—	—	4,900	4,991	64,142	—
(ユーロ・・・アイルランド)						
IRISH TSY 1.35% 2031	国 債 証 券	1.3500	300	340	44,502	2031/03/18
ESB FINANCE DAC	社 債 券	1.1250	100	106	13,894	2030/06/11
国小計	—	—	400	447	58,396	—
(ユーロ・・・オランダ)						
LEASEPLAN CORPORATION NV	社 債 券	1.3750	300	311	40,741	2024/03/07
EDP FINANCE BV	社 債 券	0.3750	300	302	39,567	2026/09/16
VESTEDA FINANCE BV	社 債 券	1.5000	300	321	41,981	2027/05/24
NATURGY FINANCE BV	社 債 券	0.8750	100	103	13,523	2025/05/15
SWISSCOM FINANCE	社 債 券	0.3750	100	101	13,291	2028/11/14
DE VOLKSBANK NV	社 債 券	0.0100	400	402	52,563	2024/09/16
LEASEPLAN CORPORATION NV	社 債 券	0.2500	161	160	20,982	2026/02/23
TENNET HOLDING BV	社 債 券	0.1250	300	287	37,561	2032/11/30
ENEXIS HOLDING NV	社 債 券	0.6250	100	102	13,342	2032/06/17
ENBW INTL FINANCE BV	社 債 券	1.8750	50	58	7,584	2033/10/31
KONINKLIJKE PHILIPS NV	社 債 券	0.5000	200	205	26,784	2026/05/22
ALLIANDER NV	社 債 券	0.3750	100	101	13,245	2030/06/10
ENEL FINANCE INTL NV	社 債 券	1.1250	100	105	13,815	2026/09/16
DE VOLKSBANK NV	社 債 券	0.3750	200	198	25,969	2028/03/03
COOPERATIEVE RABOBANK UA	社 債 券	0.2500	100	101	13,216	2026/10/30
ENEL FINANCE INTL NV	社 債 券	1.0000	100	103	13,570	2024/09/16
ABN AMRO BANK NV	社 債 券	0.8750	100	104	13,617	2025/04/22
国小計	—	—	3,011	3,073	401,361	—
(ユーロ・・・ベルギー)						
BELGIUM KINGDOM	国 債 証 券	1.2500	200	227	29,732	2033/04/22
KBC GROUP NV	社 債 券	0.8750	500	512	66,912	2023/06/27
KBC GROUP NV	社 債 券	0.3750	300	303	39,608	2027/06/16
国小計	—	—	1,000	1,043	136,253	—
(ユーロ・・・フランス)						
FRANCE (GOVT OF)	国 債 証 券	1.7500	1,500	1,852	241,875	2039/06/25
SOCIETE DU GRAND PARIS	特 殊 債 券	1.7000	100	119	15,595	2050/05/25
ELECTRICITE DE FRANCE SA	特 殊 債 券	1.0000	100	105	13,723	2026/10/13
SOCIETE DU GRAND PARIS	特 殊 債 券	1.0000	300	287	37,490	2070/02/18
SOCIETE NATIONALE SNCF	特 殊 債 券	0.6250	200	208	27,184	2030/04/17
SOCIETE DU GRAND PARIS	特 殊 債 券	1.1250	100	109	14,289	2034/05/25
BANQUE FED CRED MUTUEL	社 債 券	0.1000	400	398	52,090	2027/10/08
ARKEMA	社 債 券	0.1250	100	100	13,155	2026/10/14
COVIVIO	社 債 券	1.8750	200	217	28,445	2026/05/20
VINCI SA	社 債 券	0.0000	100	98	12,889	2028/11/27
SNCF RESEAU	社 債 券	1.0000	200	215	28,114	2031/11/09
ICADE	社 債 券	1.5000	300	323	42,232	2027/09/13
SNCF RESEAU	社 債 券	1.8750	200	236	30,821	2034/03/30
SNCF RESEAU	社 債 券	2.2500	300	384	50,199	2047/12/20
ORANGE SA	社 債 券	0.1250	100	98	12,900	2029/09/16
LA POSTE SA	社 債 券	1.4500	200	219	28,702	2028/11/30

アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	種類	年利	率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨建金額	
(ユーロ・・・フランス)			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
BNP PARIBAS	社債	0.5000		100	101	13,295	2026/06/04
CREDIT AGRICOLE SA	社債	0.3750		200	202	26,489	2025/10/21
LA BANQUE POSTALE	社債	1.3750		100	107	13,999	2029/04/24
SOCIETE GENERALE	社債	0.8750		100	102	13,349	2028/09/22
COVIVIO	社債	1.1250		200	205	26,882	2031/09/17
UNIBAIL-RODAMCO SE	社債	2.5000		300	322	42,067	2024/02/26
BNP PARIBAS	社債	1.0000		100	103	13,496	2024/04/17
UNIBAIL-RODAMCO SE	社債	1.0000		300	311	40,676	2025/03/14
国小計	—	—	—	5,800	6,431	839,969	—
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ	千ユーロ		
E.ON SE	社債	0.8750		150	155	20,270	2031/08/20
E.ON SE	社債	0.3500		70	69	9,063	2030/02/28
E.ON SE	社債	0.6000		299	297	38,840	2032/10/01
BERLIN HYP AG	社債	1.1250		100	105	13,803	2027/10/25
BERLIN HYP AG	社債	0.5000		100	101	13,229	2023/09/26
COMMERZBANK AG	社債	1.2500		200	206	26,969	2023/10/23
EUROGRID GMBH	社債	1.1130		100	105	13,815	2032/05/15
DAIMLER AG	社債	0.7500		138	139	18,204	2033/03/11
VONOVIA SE	社債	0.6250		200	199	26,115	2031/03/24
DAIMLER AG	社債	0.7500		300	308	40,244	2030/09/10
DEUTSCHE BANK AG	社債	1.3750		200	210	27,528	2026/06/10
COMMERZBANK AG	社債	0.7500		200	202	26,502	2026/03/24
国小計	—	—	—	2,057	2,102	274,588	—
(ユーロ・・・ポルトガル)				千ユーロ	千ユーロ		
ENERGIAS DE PORTUGAL SA	社債	1.6250		300	323	42,296	2027/04/15
国小計	—	—	—	300	323	42,296	—
(ユーロ・・・スペイン)				千ユーロ	千ユーロ		
INSTITUT CREDITO OFICIAL	特殊債	0.2000		200	203	26,544	2024/01/31
BANCO SANTANDER SA	社債	1.1250		300	314	41,027	2027/06/23
CAIXABANK SA	社債	0.3750		100	100	13,084	2026/11/18
ADIF - ALTA VELOCIDAD	社債	0.8000		200	204	26,746	2023/07/05
ADIF - ALTA VELOCIDAD	社債	1.2500		100	106	13,951	2026/05/04
ADIF - ALTA VELOCIDAD	社債	0.9500		300	316	41,363	2027/04/30
IBERDROLA FINANZAS SAU	社債	1.2500		100	106	13,931	2026/10/28
RED ELECTRICA FIN SA UNI	社債	0.3750		100	102	13,326	2028/07/24
TELEFONICA EMISIONES SAU	社債	1.0690		300	309	40,449	2024/02/05
IBERDROLA FINANZAS SAU	社債	1.0000		100	104	13,616	2025/03/07
BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	社債	1.0000		100	104	13,628	2026/06/21
BANCO DE SABADELL SA	社債	1.1250		300	308	40,349	2027/03/11
BANCO BILBAO VIZCAYA ARG	社債	1.3750		100	105	13,754	2025/05/14
BANCO SANTANDER SA	社債	0.3000		100	101	13,206	2026/10/04
IBERDROLA FINANZAS SAU	社債	1.0000		300	310	40,491	2024/03/07
IBERDROLA FINANZAS SAU	社債	1.2500		200	215	28,175	2027/09/13
CAIXABANK SA	社債	0.5000		300	296	38,659	2029/02/09
BANKINTER SA	社債	0.6250		200	201	26,308	2027/10/06
国小計	—	—	—	3,400	3,511	458,615	—
(ユーロ・・・イタリア)				千ユーロ	千ユーロ		
BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証	1.5000		1,000	991	129,476	2045/04/30
A2A SPA	社債	1.0000		300	314	41,107	2029/07/16
FERROVIE DELLO STATO	社債	0.8750		300	308	40,251	2023/12/07

アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	種類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
(ユーロ・・・イタリア)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO SPA	社 債 券	0.8750	300	303	39,661	2022/06/27
TERNA SPA	社 債 券	1.0000	100	104	13,683	2026/04/10
FERROVIE DELLO STATO	社 債 券	0.3750	361	362	47,327	2028/03/25
TERNA SPA	社 債 券	0.7500	300	305	39,855	2032/07/24
HERA SPA	社 債 券	2.3750	100	107	14,101	2024/07/04
MEDIOBANCA DI CRED FIN	社 債 券	1.0000	100	103	13,499	2027/09/08
UNIONE DI BANCHE ITALIAN	社 債 券	1.5000	200	208	27,278	2024/04/10
ACEA SPA	社 債 券	0.2500	300	292	38,264	2030/07/28
HERA SPA	社 債 券	0.8750	200	209	27,313	2027/07/05
INTESA SANPAOLO SPA	社 債 券	0.7500	100	102	13,387	2024/12/04
IREN SPA	社 債 券	1.5000	100	107	14,056	2027/10/24
INTESA SANPAOLO SPA	社 債 券	0.7500	300	302	39,489	2028/03/16
国小計	—	—	4,061	4,125	538,755	—
(ユーロ・・・フィンランド)			千ユーロ	千ユーロ		
NORDEA BANK ABP	社 債 券	0.5000	161	160	21,016	2031/03/19
国小計	—	—	161	160	21,016	—
(ユーロ・・・オーストリア)			千ユーロ	千ユーロ		
VERBUND AG	社 債 券	1.5000	100	106	13,871	2024/11/20
国小計	—	—	100	106	13,871	—
(ユーロ・・・その他)			千ユーロ	千ユーロ		
HUNGARY	国 債 証 券	1.7500	400	429	56,136	2035/06/05
REPUBLIC OF CHILE	特 殊 債 券	0.8300	400	415	54,245	2031/07/02
REPUBLIC OF CHILE	特 殊 債 券	1.2500	400	402	52,537	2040/01/29
VF CORP	社 債 券	0.2500	200	199	26,083	2028/02/25
VATTENFALL AB	社 債 券	0.0500	200	200	26,234	2025/10/15
ORSTED A/S	社 債 券	1.5000	100	110	14,385	2029/11/26
VATTENFALL AB	社 債 券	0.5000	100	102	13,390	2026/06/24
CGNPC INTERNATIONAL LTD	社 債 券	2.0000	400	423	55,264	2025/09/11
VATTENFALL AB	社 債 券	0.1250	100	99	12,944	2029/02/12
SBAB BANK AB	社 債 券	0.5000	100	102	13,420	2025/05/13
SUMITOMO MITSUI FINL GRP	社 債 券	0.4650	100	101	13,276	2024/05/30
NATL GRID ELECT TRANS	社 債 券	0.1900	100	100	13,157	2025/01/20
NIDEC CORP	社 債 券	0.0460	100	100	13,065	2026/03/30
MIZUHO FINANCIAL GROUP	社 債 券	0.2140	100	100	13,137	2025/10/07
VODAFONE GROUP PLC	社 債 券	0.9000	100	104	13,678	2026/11/24
SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社 債 券	0.0100	160	157	20,621	2027/12/02
WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	0.6250	100	103	13,463	2024/11/22
国小計	—	—	3,160	3,254	425,044	—
ユーロ通貨小計	—	—	23,450	24,580	3,210,170	—
合 計	—	—	—	—	4,404,525	—

（注1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

(2021年4月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 4,404,525	% 94.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	262,996	5.6
投 資 信 託 財 産 総 額	4,667,522	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 期末における外貨建て資産（4,651,859千円）の投資信託財産総額（4,667,522千円）に対する比率は、99.7%です。
 (注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル＝109.75円、1カナダドル＝87.56円、1オーストラリアドル＝83.63円、1英ポンド＝150.49円、1スウェーデンクローナ＝12.85円、1ユーロ＝130.60円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

■損益の状況

(2021年4月12日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,668,566,440円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	240,351,746
公 社 債(評価額)	4,404,525,390
未 収 入 金	1,044,160
未 収 利 息	15,634,237
前 払 費 用	7,010,907
(B) 負 債	1,044,808
未 払 金	1,044,808
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	4,667,521,632
元 本	4,310,230,546
次 期 繰 越 損 益 金	357,291,086
(D) 受 益 権 総 口 数	4,310,230,546口
1万口当り基準価額(C／D)	10,829円

1. 期首元本額

2,128,420,961円
- 期中追加設定元本額

2,861,035,642円
- 期中一部解約元本額

679,226,057円
2. 1口当たりの純資産額

1.0829円
3. 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額

アクサ IMグリーンボンド・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

4,310,230,546円
- 期末元本合計

4,310,230,546円

(2020年4月14日～2021年4月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	36,443,228円
受 取 利 息	36,473,755
支 払 利 息	△ 30,527
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	281,162,375
売 買 益	365,405,196
売 買 損	△ 84,242,821
(C) そ の 他 費 用	△ 916,484
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	316,689,119
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 83,588,448
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 40,773,943
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	164,964,358
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	357,291,086
次 期 繰 越 損 益 金(H)	357,291,086

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。